













園だより

2022年6月
尚徳福祉会 馬橋保育園
辻 敦美

爽やかな5月もあっという間に終わり、いよいよ梅雨に入りますね。外遊びが大好きな子どもたちにとっては、ちょっぴり残念な季節ですが、晴れた日にはできるだけ戸外にでて気分転換をし、そして、室内遊びでも楽しく、充実した一日を過ごせるような保育を行っていきます。また、新型コロナウイルスの今後の状況はまだ不透明ですが、子どもたちはいつも通り笑顔で私たちが癒してくれます。この笑顔を守るために、引き続き最大の配慮と努力をしていきたいと思ひます。そして、子どもたち一人一人の心と体をしっかりと見ながら援助していきます。



     ~絵本作家 かこさとしさん~     

先日、NHKのプロフェッショナル仕事の流儀という番組の再放送で絵本作家かこさとしさんを紹介していました。2018年にお亡くなりになりましたが、亡くなる2か月前に「生きた証を残せるなら」と取材に応じ、最後まで絵本作家として生き抜いた一人のプロフェッショナルの記録というメッセージが画面に映し出され、その言葉に引き込まれながら最後まで見てしまいました。かこさとしさんの作品は、皆様もご存知かと思ひますが、「だるまちゃん と てんぐちゃん」や「どろぼうがっこう」「からすのパンやさん」などがあり、私自身何度も子どもたちに読み聞かせをした大好きな絵本です。インタビューの中で、「だるまちゃん と てんぐちゃん」について語られていたのでご紹介します。だるまちゃん のモデルは、出会った大勢の子どもたちだそうです。だるまちゃん は、友だちの持っているものが欲しくて父親のだるまどん にねだります。だるまちゃん のことが可愛い父親のだるまどん は、色々なものを用意するのですがどれも欲しいものとは違い、結局自分で工夫して欲しいものを作るという内容で、よくある日常の光景を絵本にしたそうです。そして、子どもの思いと親の思いの違いやズレはよくあることですが、欲しいものはお金で買えるものだけでなく、自分のやりたいことをやらせてくれる時間や挑戦することを励ましてくれることを求めている子どもたちが多いというメッセージをこめて作った作品だそうです。この最後の言葉を語る姿はとても印象的で心に響きました。梅雨の季節、室内で過ごすことが多くなりますが、かこさんの思いのこもった作品の数々をゆっくりと順番に子どもたちと一緒に読んでいきたいと思ひます。また、子どもたちが「やってみたい!」「挑戦したい!」と思ひ気持ちを十分に満たしてあげられるような関わりをしたいと思ひます。

～今月の行事予定～

- 7日(火) 2歳児クラス保護者会
(14時～ 多目的室)
- 9日(木) 0歳児健診
- 10日(金) 3歳児クラス保護者会
(14時半～ 多目的室)
- 14日(火) 乳児計測
- 15日(水) 幼児計測
- 16日(木) 耳鼻科健診(9時半～ 幼児クラス)
英語であそぼう(幼児クラス)
- 21日(火) プール開き(幼児クラス)
水遊び開始(乳児クラス)
- 23日(木) 眼科健診(9時半～ 幼児クラス)
- 24日(金) 避難訓練
- 27日(月) サッカー教室(5歳児クラス)
- 28日(火) おはなし会(幼児クラス)
- 30日(木) 英語であそぼう(幼児クラス)

～お知らせ・お願い～

-  今月から泥んこ遊びや水遊びが始まります。保育園には、汚れることを想定した服で登園していただいておりますが、泥んこになっても差し支えない服のご準備をお願いいたします。子どもたちが感触を楽しみ、伸び伸びと遊べるよう安全面や体調管理、そして、感染対策を徹底していきます。
-  水遊び・シャワー・プール活動ができるかどうかを、連絡ノートに記入していただきます。子どもたちの体調を把握し安全に進めていきたいと思ひますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

